名経大とつくる 地域のげんき！

[特集]

地域と一緒に盛りあがろう！！

- ●楽田夏まつり　●石上祭
- ●国際交流鵜飼　●犬山市産業振興祭＆名経祭

地域の未来を応援！

- ●真夏のワークショップIN名古屋経済大学
- ●丹羽郡町村会研修会
- ●小牧市・虫歯予防活動
- ●楽田小学校 まちたんけん

平成28年8月6日（土）
犬山市：
エナジーサポートグランド

第20回楽田（がくでん）夏まつり

"頑張ろう日本！楽田の元気を熊本へ"

楽田コミ×名経大 コラボ

猛暑の中楽田夏まつりに参加しました。一番身近な楽田地区の方との交流を深め、地域に愛される大学でありたいとの願いから参加した学生が力を合わせて夏まつりを盛り上げました。ブースでは地域連携に関するパネル展示、教育保育学科のサークル「いろは」による輪投げやもぐらたたきコーナー、大学祭実行委員会からの「名経祭」の案内、図書館からの図書館解放のお知らせや古本コーナーなどを行いました。古本の売上金すべては夏まつり主催者である楽田地区コミュニティ推進協議会を通じ熊本大震災（熊本市役所）へ寄付されました。

教育保育学科 児童文化サークル「いろは」
手作りの遊び道具で交流

まつり

教育保育学科×
経済研究室×短大保育科

行列は絶えることなく大忙し

経済学部学生研究室は本部でボランティア。
綿菓子・ポップコーンを作り、来場者をおもてなし。

短期大学部保育科では児童館の
小学生を引率して夏祭りに参加！

楽田夏まつりはサークル「いろは」として初めて参加したイベントで、よい経験になりとてもいい思い出になりました。

授業後も遅くまで学校に残り準備をしていく中、当日にどれくらいの子どもたちがきてくれるのか不安でした。しかし始まってみると、多くの子どもたちが来てくれて行列になった時はとても驚きました。自分達が作った輪投げとモグラ叩きで楽しそうに遊んでいるのを見てとても嬉しくなりました。

実際に遊んでもらうとモグラ叩きの台の強度が弱かったり、輪投げのピンがすぐ倒れてしまったりと改善しなくてはいけない点をみつけたので次の機会の参考にもなりました。これからも「いろは」メンバー全員で頑張っていきたいです。

教育保育学科2年●石川奈津美

石上祭（いしあげまつり）

平成28年8月7日（日）
犬山市：尾張富士

体験 まつり

その昔、尾張富士のお山が隣の本宮山との「背くらべ」に負けました。そこで、尾張富士のご祭神は、村人に石を山頂に担ぎ上げ、山を高くすることを命じました。そして石を積み上げた村人には願いを叶え、幸せになるよう神徳を与えました。これにちなんで老若男女が家族やグループで大小さまざまな石を山頂に担ぎ上げるのが『石上祭』です。（犬山観光情報ホームページより）

地域に根ざした伝統のまつりを体験することを目的に、本年も学生、教職員合わせて26名が石上祭に参加しました。事前に石上祭伝承保存会の方々から由来や歴史的変遷、現在における石上祭の意義などについてレクチャーを受けた上で当日に臨みました。初めて参加する学生が多く出だしはうまくいかないこともありましたが、保存会や地域の方々のかけ声や歌に併せ一致団結し献石を山頂まで担ぎ上げました。

留学生15名、日本人学生3名が参加。

犬山の伝統行事に参加！

国際交流鵜飼（うかい）

平成28年7月15日（金）
犬山市：木曽川畔

体験

犬山市が、市内の外国人に「鵜飼」を知ってもらうことを目的に企画した、市民鵜飼に、本学留学生17名が参加しました。「鵜飼」って何？という学生たちが、鵜についてレクチャーを受け、船に乗り、鵜がアユを捕る姿に感動！船頭さんのはからいで、船の操作も体験出来ました。

船頭さんとすっかり仲良くなった学生たちは母国の歌を披露。船頭さんも日本の民謡を歌いながら、音楽でも国際交流ができた素敵な夏のひととき。留学生たちは SNS などで母国にいる家族・友人へこの感動を伝え、木曽川鵜飼を PR しました。

参加学生のアンケートより

- 「日本にはこうした文化がある」と紹介したい。
- 木曽川の上で犬山城も見えるし、日本の文化を学びました。
- 舟から犬山城を見ると本当にきれい。
- 鵜が魚を捕るのがすごい。

また機会があれば鵜飼に参加したい？
という質問には　全員YES！！

真夏のワークショップ in 名古屋経済大学

～「地方創生についての勉強会&ワークショップ」を実施～

講師は犬山市・企画広報課のみなさん！

コラボ
犬山市×名経大

犬山市『地方版総合戦略』学習会・ワークショップ
（真夏のワークショップin名古屋経済大学）

平成28年7月26日（火）
名古屋経済大学

楽しく！
わかりやすく！学習会

犬山を学び犬山に対する想いを発表

　地方創生に関する勉強会及び、若い世代の方が「犬山市のことをどう感じているか」を知り、今年度新しく策定する計画に反映するためのワークショップを開催させて頂きました。学生のみなさんは、「聞くときは真剣」「話し合いは活発」「発表は堂々」と、感心することばかり。私たち職員の拙い進行も温かく見守っていただき、明るい雰囲気の中で楽しみながら真剣に参加して頂きました。みなさん、ありがとうございました！

犬山市経営部企画広報課●小池信和さん

　今回初めての参加でしたが、犬山市がまちづくりのためにどんな取り組みをしているか、現在どんな問題を抱えているか知ることができました。グループに分かれて、犬山市がもっと住みやすい場所になるためにどんなものが必要か考えました。普段関わることのない学生や教職員、犬山市役所の職員の方々と話し合いをすることができ、とても楽しかったです。
　自分も犬山市に貢献できるような様々な取り組みに参加したいと感じました。

短期大学部保育科２年●池山未希

丹羽郡町村会・議長会研修会

平成28年8月1日（火）　大口町健康文化センター

講演

　佐々木学長が、大口町長・扶桑町長はじめ両町職員と両町議会議員のみなさん約100人を前に講演しました。
　演題は「格差社会化・若者の貧困と『地方創生』の課題」。本質的には国政の問題ではあるものの、「次世代育成は、若者の職の保障から」また、「育児中の親も安心して働ける社会の確立」のため、地方自治体は、何を、どこまでできるか？と問題提起しました。

犬山市産業振興祭＆名経祭

『わいわい犬山フェスティバル』

平成28年
10月8日(土)9日(日)
名古屋経済大学

まつり コラボ

犬山市×犬山商工会議所×名経大

「犬山市産業振興祭」と本学学園祭「名経祭」が同時に開催されるようになって今年で 4 年目。ゼミやサークルの模擬店も昨年より増え、ステージでは、OB による本場沖縄の創作エイサー団「マチカジ」、犬山が誇る鳴子踊りの「笑"」の演技や、あいち消防団 PR大使「OS☆U」のライブや地元消防団の階梯演舞(かいていえんぶ)などが披露されました。「自転車散歩 in いぬやま 2016」のスタンプポイントにもなり、また、産業振興祭会場からのシャトルバス利用者も含め、約 5,700 名に来場いただけました。

沖縄で大活躍！
創作エイサー団 「マチカジ」

今年も経済学部学生研究所は産業振興祭に出店。
日頃の研究活動を紹介しました。

犬山市消防団 × 参加者の皆さん ×
短期大学部保育科学生

OS☆U も見守る中、
犬山市消防団の
勇壮な階梯演舞(かいていえんぶ)

名経祭で料理を通じて国際交流を

～多文化共生～ 地域に住む外国人による模擬店（ペルー・ブラジル料理）

大盛況！
南米料理ブース

名経祭に参加できる機会を頂きありがとうございました。一般の外国人市民と大学の距離が少し短くなったと、出店者の皆さんも大喜びでした。日本には 15 年や 20 年以上住んでいても、日本の行事や日本人と一緒に事業をやったことが一度も無い人がものすごく多いんです。

ブラジルブースの出店は全く初めての機会で、とてもワクワクしてこれからももっともっと日本人の中に入って行きたいと言う気持ちになったそうです！この機会を心から感謝しています。

とても楽しかったです。ありがとうございました。

犬山市外国人相談窓口 多文化共生推進員●大島ヴィルジニア・ユミさん

小牧市・虫歯予防活動

平成28年8月23日（火）
小牧市：一色保育園

子どもたちに「歯磨き」の大切さを伝えよう！

コラボ
小牧市×保健センター×名経大
～今年で3年目の取組み～

　小牧市立一色保育園で虫歯予防の劇を行ってきました。その劇を通して感じたことは一言で子どもは素直だということです。
　初めて子どもの前で演じとても緊張しましたが、私たちが問いかけたことに対してたくさん反応してくれました。
私たち学生から子どもたちへ歯磨きの大切さを伝えられたことを嬉しく思います。これからもいろいろなことを少しでも多くの子どもたちへ伝えていきたいと思いました。

短期大学部保育科１年 ● 小椋佳苗

楽田小２年「まちたんけん」

平成28年10月5日（水）
名古屋経済大学

コラボ
楽田小×名経大

　犬山市立楽田小学校２年生の生活科学習で「まちたんけん」が行われ、本学へも13名の児童が元気いっぱいに来学。
　教育保育学科４年生が３コースに分かれ大学を案内しました。

　大学と小学校が近いため「ここ似てる」とか「これ初めて見た」など、共通の所とそうでない所があって小学生だけでなく私自身も新しい発見があったりしました。目的のパソコンが気になって「ここにパソコンがあるの？」とよく聞いてきたり、本屋さんに行くと「ここ図書館？」と自分たちは知っていて使用していても初めて来る小学生には分からなく、初めて見る人がどう思うか知ることができました。お互い発見があったまちたんけんでした。

教育保育学科４年 ● 垣花美乃李

学校法人 市邨学園
名古屋経済大学・短期大学部

●お問い合わせ先
地域連携センター　TEL0568-68-3282
FAX 0568-67-0724　MAIL chiiki-c@nagoya-ku.ac.jp
〒484-8504 愛知県犬山市内久保61-1　TEL0568-67-0511（代表）